

公益社団法人愛知県診療放射線技師会

令和5年度第4回理事会議事録

日 時：令和5年10月11日（水）18:00～19:00

場 所：公益社団法人愛知県診療放射線技師会研修室ならびに WEB 形式

出席理事：水口仁、川口範洋、山本和也、

荒武利男、赤井亮太、小田耕司、東出了、阿知波正剛、

浅井美紀、今泉延、梅村修司、大橋洋一、笠井治昌、金田直樹、

後藤賢一、坂部政俊、深田真司、安井真由美、横山栄作、吉田なお子

（WEB参加）伊藤勝祥、黒田肯司、島田秀樹

出席監事：近藤裕二、中村勝

以上出席：理事23名、監事2名

議長：水口仁

司会：山本和也

議事録作成：後藤賢一

議題

1. 公益社団法人日本診療放射線技師会について
2. 公益社団法人愛知県診療放射線技師会について
3. その他

議題1. 公益社団法人日本診療放射線技師会について

検討事項・報告事項

(1) 10月7日 理事会報告

水口会長：業務改善推進委員会は今年度で終了、2024年度より人材育成委員会へ統合予定。

STAT画像所見報告ガイドライン（案）が作成された。

診療放射線技師の業務拡大で変わる核医学検査を安全に行うための手引きが作成された。

各資格法における業務範囲に関する規定が作成された。

画像誘導放射線治療の臨床施行のためのガイドライン2022が作成された。

会費等納入に関する細則が改定された（愛知県の改定については未定）。

災害支援認定診療放射線技師規程が改定された。

正職員就業規則が改定された。

学生向けの告示研修に向けた日程案が提出された。

基礎技術コースと応用技術コースの e ラーニング等に対する費用を会員は無料化する方向である。

旅費の支給に関して、宿泊費は国家公務員の旅費に関する法律に合わせ（13000円）、交通費は勤務地より用務地までを一律計算して支給する。

会費未納入の除籍者より債権回収が行われている。

その他、資料参照。

特に意見はなく、承認された。

(2) 業務改善推進委員会

水口会長：日放技の業務改善推進委員会は今年度で終了するが、中日本地域業務改善推進委員会は活動継続する方向で検討している（CCRT でセッション開催、費用も CCRT の予算内で行う）。

特に意見はなく、承認された。

(3) WEB 懇談会について

水口会長：JART 会長との WEB 懇談会が 10 月 23 日に開催予定。会長、平井会員（愛知医療センター名古屋第一病院）、近藤会員（安城更生病院）が参加予定。他、常務理事がオブザーバーとして参加予定。

特に意見はなく、承認された。

議題 2. 公益社団法人愛知県診療放射線技師会について

(1) JJ 合同市民公開講座について

水口会長：2025 年技術学会中部支部が担当。愛知県開催の打診あり。「県民公開講座との共催として実施」「当会共催を明記」を技術学会側に確認のうえ協力する。時期は未定。

賛成多数により、承認された。

(2) 第 64 回東海四県診療放射線技師学術大会について

水口会長：2024 年 2 月 4 日ミッドランドホールにて開催予定。会員発表は MRI、マンモグラフィ、放射線治療、CT について各県から選出。愛知県は CT、藤田医科大学病院の塚本一輝会員。特別講演は名古屋掖済会病院救急科の後藤縁先生。シンポジウムのテーマは STAT 画像について、基礎講演は赤井亮太会員、愛知県のシンポジストは岡崎市民病院の平克之会員。

企業協賛は広告 15 社、展示 4 社、ランチョンセミナーは島津製作所。募集は 10 月 31 日まで。

特に意見はなく、承認された。

(3) 台北市交流提案について

水口会長：台北市放射線技師会から交流協定締結の提案あり。学会誌等への相互論文投稿、

学会やセミナー等の相互訪問、訪日費用の負担。訪日時の費用や接待の負担が大きい。費用対効果を鑑み、常務理事会では締結を見送る方針。

特に意見はなく、承認された。

(4) その他

・メーリングリスト登録について

水口会長：各施設 1 アドレスの登録としていたが、サーバー変更に伴い個人でも申し込み可に変更。愛放技通信にも案内を記載。10月11日現在登録者数123名。希望者は事務局まで。随時受け付け中。

特に意見はなく、承認された。

・新入会員の承認について

阿知波常務理事：新入会員39名。

賛成多数により、承認された。

報告事項

(1) 各部会等報告

総務部

阿知波常務理事：会員動向、会費納入率の報告。

特に意見はなく、了承された。

広報部

荒武常務理事：8月4日に広報部会を開催。

第16回県民公開講座を11月12日に名古屋市立大学病院にて開催予定。10月12日よりチラシ配布、申込締め切り10月31日、定員300名。催し物はミニコンサート、骨密度測定体験（申込先着50名）、被ばく相談（申込先着5名）。申込方法はWEB（QRコード）、FAX、はがき。運用マニュアル作成中。

地区医療放射線展は西三地区のみ開催。10月15日刈谷市総合文化センターにて開催予定。

会誌172号は12月下旬発送予定。

詳細は資料の通り。

他に意見はなく、了承された。

学術部

東出常務理事：8月24日に学術部会を開催。

研修会の担当を割り振り。第2回研修会を11月5日に中部労災病院にて開催予定。第3回以降は調整中。

第50回ANTsを6月29日にWEB開催、参加者は43名（うち非会員9名）。第51回ANTsを9月28日にWEB開催、参加者37名（うち非会員

8名)。

第 32 回診療放射線技師フォーラムを 11 月 16 日にウインクあいちにて開催予定。

第 35 回愛知県診療放射線技師会学術大会を 2024 年 3 月 17 日に名古屋市立大学病院にて開催予定。

第 64 回東海四県診療放射線技師学術大会を 2024 年 2 月 4 日ミッドランドホールにて開催予定。演者は決定したので座長を選定中。

詳細は資料の通り。

特に意見はなく、了承された。

組織調査部

小田常務理事：第 23 回サマーセミナーを 8 月 19 日に電気文化会館において参集形式にて開催、参加者は 71 名（うち非会員 11 名）。

第 23 回新春セミナーを 2024 年 1 月 25 日にエーザイ（株）名古屋コミュニケーションオフィスにて開催予定。

会員親睦事業は新型コロナウイルス感染症およびインフルエンザその他の影響を鑑み開催しない方針。

日本診療放射線技師会永年勤続表彰候補者は勤続 30 年表彰 46 名、勤続 50 年表彰 10 名の予定。

詳細は資料の通り。

特に意見はなく、了承された。

Cherish の会

吉田理事：第 2 回セミナーを 12 月 2 日に WEB 開催予定。詳細は資料の通り。

特に意見はなく、了承された。

被ばく相談委員会

川口副会長：新規の相談依頼ははし。

第 39 回日本診療放射線技師学術大会で被ばく相談委員会の取り組みを発表
(総合大雄会病院 小林貴博会員)

特に意見はなく、了承された。

(2) JART 教育委員報告

伊藤理事：告示研修が 7 月 29 日、30 日に安生厚生病院、9 月 2 日、3 日に東三河看護専門学校にて開催された。10 月 14 日、15 日に愛知医科大学、12 月 9 日、10 日に名鉄看護専門学校、2024 年 2 月 10 日、11 日に豊田厚生病院にて開催予定。基礎講習は今年度開催予定なし。

愛放技共催教育活動としてマンモグラフィ講習会を 2024 年 1 月 6 日、7 日に名古屋掖済会病院にて開催予定。

特に意見はなく、了承された。

(3) その他

水口会長：来年度日放技総会の日程は2024年6月15日（WEB予定）。

特に意見はなく、了承された。

議長が諮ったところ他に発言はなく、議事の終了を宣し、令和5年度第4回理事会を閉会した。